# 市民参画と協働によるまちづくりに関する市民アンケート調査

## I 調査の概要

# 1. 調査の目的

平成 21 年に「栗東市市民参画と協働によるまちづくり推進条例」を制定し、市民参画と協働によるまちづくりを推進しています。市民のみなさんの率直なご意見を把握し、「栗東市市民参画と協働によるまちづくり条例行動計画」にかかる市民の行動計画策定や、今後の方針や施策の参考とすることを目的とします。

## 2. 調査の概要

(1) 調査地域 栗東市内全域

(2) 調査対象 市民活動団体活動者

(3) 調査方法 質問紙による調査

(4) 調査期間 平成 28 年 7 月から 10 月

## 3. 調査内容

調査項目		質 問 項 目
市民活動(社会貢	問1	現在までに参加したことのある市民活動
献活動)について	問2	「市民活動」の分野
	問3	「市民活動」参加の理由
	問4	市民活動に参加での課題
	問5	市民活動に参加しない理由
	問6	参加しない課題が解決すれば市民活動に参加するか
協働について	問7	「協働」という言葉を知っているか
	問8	協働によるまちづくりが進められていると思うか
	問9	市と協働してまちづくりに取り組みたいと思うか
市政への参画につい	問 10	市民参画にかかる制度について知っているか
τ	問 11	市政への参画、協働によるまちづくりのための効果的な手段は

## 4. 回収結果

回収数 61

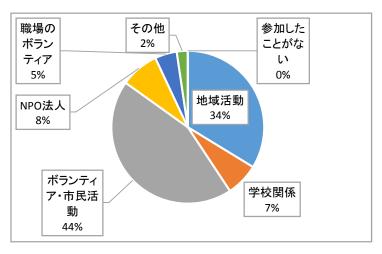
# 5. 調査結果の表示方法

- (1) 集計結果の%表示は、小数点以下第1位を四捨五入してあります。
- (2) 複数回答の設問の場合、回答比率の算出にあたっては、各設問の有効回答数 (n) を基数としています。【回答比率 (%) =回答数/n×100】
- (3) グラフ中の選択肢の記述については、実際の選択肢を簡略化している場合があります。

# Ⅱ調査の結果

## I 市民活動(社会貢献活動)について

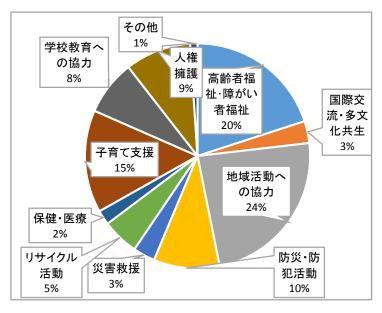
# **問1 現在までに参加したことのある市民活動(社会貢献活動)の中で最も多いのは**。 (n=86) (複数回答者あり)



参加経験のある市民活動は、「ボランティア団体や市民活動団体」などの活動が最も多く、次いで「自治会や子ども会・敬老会」などの地域活動が多くなっています。

#### [その他の意見]

- ・シニアクラブ・ファザーズクラブの参加
- ・びわ湖外来種魚の駆除、食事作り



## 問2 その「市民活動」の分野は。

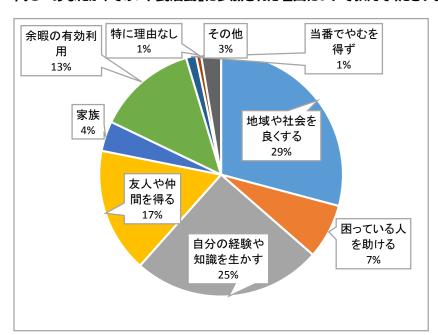
(複数回答) (n=190)

参加したことのある市民活動の分野では、清掃・美化活動、緑化活動、地域の祭りなどへの協力などの「地域活動への協力」が最も多く、次いで施設ボランティアなどの「高齢者福祉・障がい者福祉」、防災訓練への協力、子ども100番の家への登録などの「防災・防犯活動」とで54%となっています。

## [その他の意見]

- ・スポーツ
- ・心の寄り添い
- 絵本読みきかせ

# 問3 あなたが、その「市民活動」に参加された理由について教えてください。(複数回答)



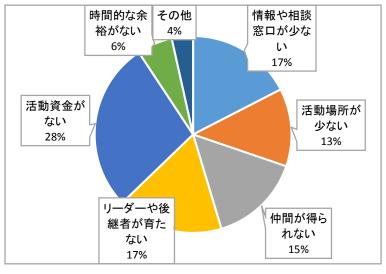
(n=151)

市民活動に参加した理由では、「地域や社会を良くするため」「自分の経験や知識を生かすため」とで54%となっています。

## [その他の意見]

- ・自分の生きがいづくり ・生きがい ・自分の生きがい作り
- ・自分自身の生きがいづくり、認知症予防のために

# 問4 あなたが市民活動に参加される中で課題と思うことを教えてください。 (n=86)

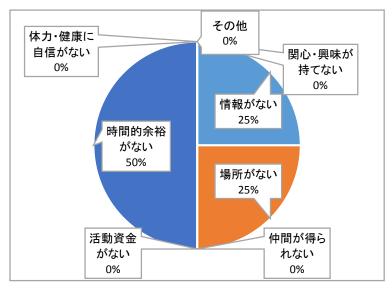


市民活動上での課題としては、「活動資金がない」が最も多く、次いで「活動に必要な情報や相談できる窓口が少ない」「活動の中心となるリーダーや後継者が育たない」が同数となっています。

#### [その他の意見]

- ・各種補助金には使途制約が多すぎる
- ・高齢化による人手不足
- ・特になし
- ・上から目線のリーダーが居る(カチンとくるね!!)

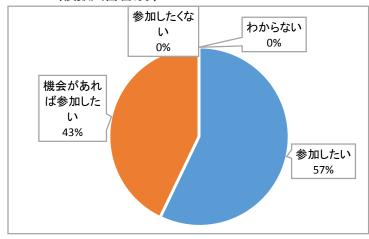
# 問5 あなたが市民活動に参加されない理由はどのようなものですか。 (n=4)



問1で市民活動に参加したことがないと回答した人のうち、その理由として、「活動する時間的余裕がない」が最も多く、次いで「活動についての情報がない」「活動する場所がない」となっています。

# 問6 問5での課題が解決すれば市民活動に参加したいと思いますか。 (n=7)

(複数回答者あり)



市民活動に参加しない理由が解決すれば、活動に参加したいかどうかでは、「参加したい」が57%、「機会があれば参加したい」が43%でした。

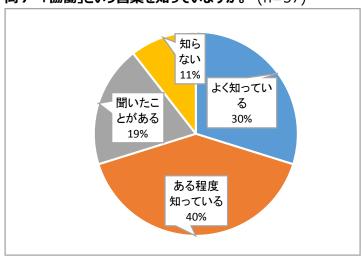
[「参加したくない」、「わからない」を選んだ理由]

回答者は0でしたが

・定年後、ひきこもりになるのがこわい。少しでも自分を活かすことが出来たら。

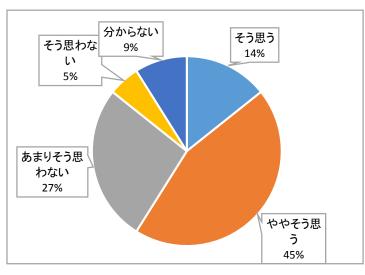
# Ⅱ 協働について

# **問7 「協働」という言葉を知っていますか**。 (n=57)



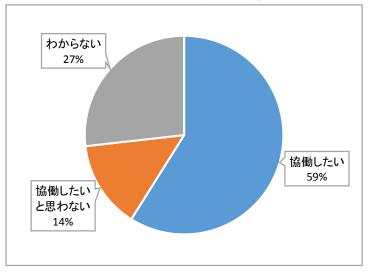
「協働」という言葉を知っているかでは、「よく知っている」「ある程度知っている」が 70%となっています。

# 問8 栗東市では協働によるまちづくりが進められていると思いますか。 (n=56)



協働によるまちづくりが進められているかどうかでは、「そう思う」「ややそう思う」が 59%、「そう思わない」「あまりそう思うわない」が 32%となっています。

問9 今後、市と協働して「まちづくり」に取り組みたいと思いますか。 (n=56)



今後、協働して取り組みたいかでは、「協働したい」が 59%、「協働したい」が 14%となっています。

# ○「協働したい」と回答した人の「その理由」と「活動の分野・内容」

### 「その理由し

- ・より良い魅力的な栗東市にしたい。
- ・地域社会の原点は「人」、人と人と交流を含めて一丸となった町づくりが大事と思う。
- ・栗東市を良くしたい
- ・栗東市を更に活性化させたい。住み良い街になって欲しい。
- ・住んでいる栗東市の伝統を守り引きつぎ住民の連帯感の意識向上を計る
- ・市の財政状況から考えると市民の力による街づくりが大切
- ・今迄のように「全て行政のお任せ」は時代と共に変わって来ている。必要な経費の予算立てをはっきりして地域住民で足りない分を助成して頂く方向が正しいのでは。
- ・住環境また子ども達の(明日)健全性を守るための一助になれば
- ・数年前に住みよい街ランキング1位の街が、最近はあまりよくないように思う
- ・より大きな事業ができる
- ・栗東市を住み良い市にする為
- ・市と協働する方が活動しやすく市民の方にも周知しやすいから。
- ・若い夫婦共働きが多く、子ども達との時間が昔より少ないと思う。現在、高齢者も増えるため、色々考える事がある。
- ・まちとして、個人の生きがいとして必要になるから
- ・自分の力を活かしたい
- ・退職シニアの「活力」を牛かす場作り!!
- ・市の補助事業を民の手で
- ・必要と思うから。

## 「活動の分野・内容」

- ・地域の祭りやコンサートなどで音楽活動
- ・スポ少で、お金のかからない引退なし(大人まで)つづけられる環境作り
- ・高齢者対策、地域のつながりの強化、街の美化
- ・栗東の文化の継承、文化財の保全と物を大切に助け合う精神の向上
- ・子育て支援、子どもの心の発達→学童、学生の非行、引きこもり防止を目指し「子育ての 為の絵本の読み聞かせ活動」
- ・子育て支援、高齢者(自身でもある)の日々の活力アップの為
- ·子育T応援、高齢化福祉
- ・環境、青少年育成、健康づくり
- ・ボランティア
- ・学区単位の活動を!!
- •公共事業
- •地域活動、牛涯学習

# ○「協働したいとは思わない」と回答した人の「その理由」と「活動の分野・内容」

## 「その理由」

- ・規則が厳しい、・手続きが大変、・体制が整わない、・具体的なテーマが思い当たらない
- ・協働できる事業内容の案がない。
- ・行政としての役割を重んじて欲しい。
- ・現在活動している NPO 法人いのちの電話が忙しい為。
- 市の動きが見えない
- ・協働とは、何をするのかも判らない。何を行うとしているかも判らない。

## 「活動の分野・内容」

- ・大きな事業活動となれば、人的に不足すると思うから。
- ・自殺予防の電話相談
- ・市職員はボランティアの先頭に立つべき(ボランティアとして)

# ○「わからない」と回答した人の「その理由」と「活動の分野・内容」

## 「その理由」

・どういうことをしているのかわからないから、出来ることがあれば参加したい

「活動の分野・内容」

○いずれにも回答はない人の「その理由」と「活動の分野・内容」

### 「その理由」

・市として地域と密着し発展活動をしたい

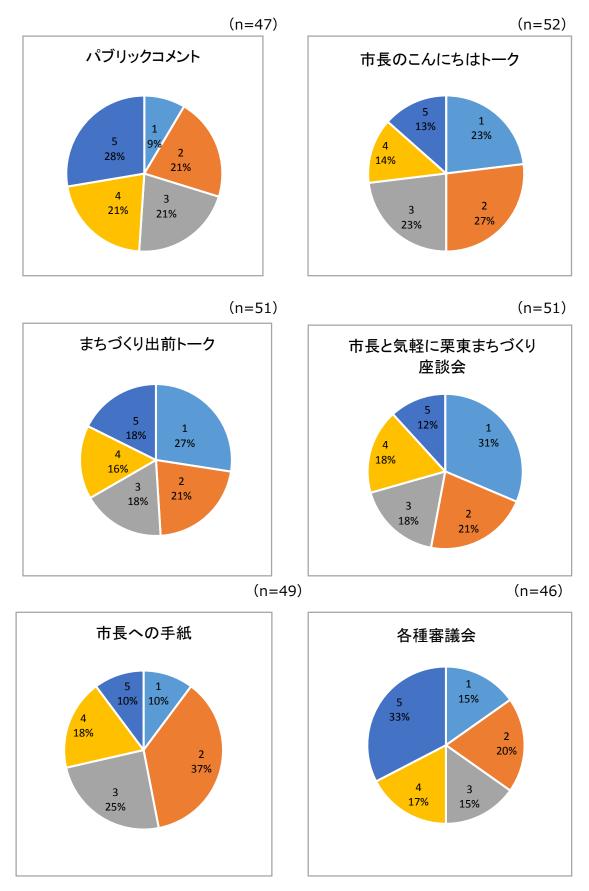
## 「活動の分野・内容」

・高齢者を中心にしたい

# Ⅲ 市政への参画について

#### **問 10 次の市民参画にかかる制度について知っていますか。** (n = 54)

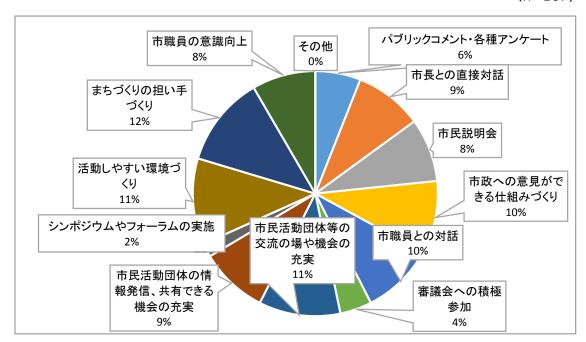
- 1.参加した、または意見を提出したことがある
- 2.参加したり意見を提出したことはないが、よく知っている
- 3.ある程度は知っている
- 4.内容はよくわからないが言葉は聞いたことがある
- 5.わからない



市民参画にかかる制度では、「1.参加した、または意見を提出したことがある」が「市長と気軽に栗東まちづくり座談会」「まちづくり出前トーク」「市長のこんにちはトーク」の順に多く、「5.わからない」の回答は「各種審議会」「パブリックコメント」「まちづくり出前トーク」の順に多い結果となりました。

問 11 市政への参画や、協働によるまちづくりのために効果的な手段はどれだと思いますか。

(n=167)



協働によるまちづくりのために効果的な手段として、「まちづくりの担い手づくり」「市民活動団体等の交流の場や機会の充実」「活動しやすい環境づくり」が上位を占めましたが、突出したものはなく、まんべんなく意見が分かれた結果となりました。

## [その他意見]

- ・市政の活動が形骸化している。役所主導では無理があるように思う
- ・既存の活動グループどうしの交流で新しいアイデアや活動の拡がりができるように思います

# 【自由記述】 市民参画と協働によるまちづくりについて、アイデアやご意見がございましたら、自由に 記入してください。

- ◇市が中心となり、企業や市民団体などが協力して「栗東市文化芸術祭?」を1年または2年に1回行い魅力的なまちづくりにつなげてはどうか。期間(複数日)を決め、都度メインテーマを決めてそれに沿って参加団体が市内各所でイベントを行う。各イベントの評価をしてもらい、その結果を「こうほう」などで発表する。参加団体が創意工夫してより良いイベントを行うことで、市内外への認知度を深める。
- ◇町づくりが全住民が進めることとの理想的な形にするにはまずは できる keyperson の活用が重要であると考える。

- ◇・公共財となる事業が多いため、3年で自立することは困難と思う。(公共財は無料で市民が事業の恩恵を受けることができるため、財源確保困難)このため立上時より安価でよいので、継続的に支援頂けると有難いです。・既存団体との差異を問われることがあったため、記載スペースがあると良い。・審査では、非常に厳しい意見が多く、元気を失った。簡潔な記載では書ききれないので、厳しい意見に対応できるようにしてほしい。・審査項目に対する記述ができる欄があると有難い。
- ◇栗東高校サッカー部 OB です。昔は、高校までスポーツが盛んな栗東市でした。最近は昔の面影がありません。僕は、お金が掛からないですごくまんぞくした高校生活をしました。昔みたいに高校までまんぞくできるような環境作りを栗東市にしてほしいです。
- ◇ボランティアも組織である。"組織は人なり"のとおり、人(人材)の育成が重要であります。単にあて職でなく・・・。
- ◇提案制度により まちづくり活動は素晴らしいと存じます。しかし、同じような活動をされている団体を感じます。勿論各自の提案、企画の街づくりは良い事と存じますが、同じ活動、よく似た活動を整理、調整、連絡と助け合って、より良い成果が生まれる指導を市政として計って頂きたいと存じます。
- ◇どんな事業を進めるにしてもお金が必要です。助成金の充実をお願いいたします。
- ◇コミセン施設利用の無料化。
- ◇当アンケートの質問自体が理解出来ず難しい言葉で、内容が何なのか不明です。市の動き自身、何をやっているのですか?アンケート前にもっと市民の理解とやる気が必要ですネ!!
- ◇1.栗東トレセンにもっとお客様を呼べないか。2.栗東駅前清掃活動をもっと。3.栗東志那中線小平口交差点雨たまりの補修をお願いして、してくださいましたが、仕事がざつ。もう少しついでと言う仕事が出来ないのか。4.田舎の元気やで小口真空パックの金勝米を見た。一人者には良いのでは。コンビニ等に置けたらいいのに!!
- ◇がんばっているグループをもっと支援してほしい。/昔のボランティアセンターでは、格安で練習場を提供する代わりにボランティア活動をお願いしていたが、センターが売却されてメリットがなくなった。金沢市さんも類似のように練習場提供をしているので同様に検討して頂けるとよいです。